

**女子レギュラーシーズンが終了! いよいよプレーオフへ**  
～第32回日本ハンドボールリーグ第16週～



2月16日からのプレーオフで火花を散らす⑥からオムロン・洪廷昊⑥ソニーセミコンダクタ九州・石崎⑥北国銀行・上町

第32回日本ハンドボールリーグは、社会現象ともなった北京オリンピックアジア予選（再戦）の興奮がさめやらぬ2月2、3の両日、三重などで女子のレギュラーシーズン最終となる3試合が行われ、すでにプレーオフ進出を決めているオムロン、ソニーセミコンダクタ九州、北国銀行の3チームが順当に勝利を飾った。プレーオフ（会場：大阪市立住吉スポーツセンター）は2月16日（土）にソニー-北国が準決勝を戦い、その勝者が翌17日（日）の決勝でオムロンに挑む。

三重-オムロン戦は、立ち上がりオムロンが東濱のカットイン、吉田の7mTで2点を先制したが、三重も星野のサイド、桂のポスト、谷口のミドルで逆転、その後、15分6-6と1点を争う好ゲームとなった。東濱、水野の速攻で引き離しにかかるオムロンに対し、この日の三重は首位を走るオムロンに一步も引かず健闘。高い3-2-1DFから伏見、小川の速攻などで20分9-8と再び先行した。ここでオムロンはすかさずタイムアウト。ひと息ついたあと東濱、佐久川で4連取。結局、前半を12-10と2点リードで折り返した。後半に入っても三重は、この日7得点の伏見を軸に食い下がりを見せるが、徐々に地力を発揮したオムロンは藤井、東濱のミドル、坂元のポストなどで次々と得点を奪い、後半は大差のゲームとなった。

広島メイプルレッズ-ソニー戦は、郭を中心としたセット攻

撃で加点するソニーに対し、広島は金、植垣を軸にポストとのコンビをからめた攻撃で一進一退の攻防が続いた。17分を過ぎたあたりから出雲、亀山らの活躍でソニーが3点リード。広島はGK高森が再三の好セーブを見せるものの、ソニーのスピーディな速攻を止められず、ソニー4点リードで前半が終わった。後半に入ると両チームの速攻の応酬で互角の展開となったが、10分過ぎから広島のシュートミスに乗じたソニーが14分25-17と広島を突き放しにかかった。このあとタイムアウトを取った広島は植垣らで必死に追撃したが、ソニーのスピードは最後まで衰えず、35-24の大差でソニーが快勝。広島は大前の通算300得点に花を添えることができなかった。

北国-HC名古屋戦は、前半4分過ぎから北国・横嶋のポストを皮切りに4連取、さらに5点目の得点が上町の通算300得点となり、北国が試合の主導権を握った。名古屋も秋山のサイド、本澤のミドルなどで応戦したが、立ち上がりの点差が縮まらず、15-10と北国リードで折り返した。後半に入り名古屋が本澤、宮田の連打で流れをつかみ、6分15-17と2点差に迫った。しかし、北国も上町の2連取、小野澤の速攻で巻き返すと、中盤過ぎには名古屋のミス速攻につなげて試合の大勢を決めた。両チームともにミスが目立ち、北国にとってはプレーオフに課題を残したゲームだった。

（※プレーオフ日程表は2ページ目に掲載）

ANA CUP 女子・プレーオフ日程表

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
2月16日(土)	大阪	大阪市立住吉スポーツセンター	14:00~ (1) 女子・プレーオフ準決勝 (ソニー) vs (北国銀行)
2月17日(日)	大阪	大阪市立住吉スポーツセンター	14:00~ 女子・プレーオフ決勝 (オムロン) vs (1) の勝者

※男子プレーオフは3月15日・16日、東京・駒沢体育館で開催されます。

チケット情報は2月初旬にご案内の予定です。

〈入場料金〉

女子 プレーオフ 2月16日(土) 2月17日(日)	券種	席	前売券	当日券
	(1) 一般・大学生	全席自由席	1,300円	1,500円
	(2) 中高生		800円	1,000円
	(3) 小学生以下		無料	
※ビデオ撮影は禁止です。 ◎「がんばれハンドボール10万人会」のペアチケット、パスカード(IDカード)はご利用いただけます。 ◎前売入場券は「チケットぴあ」にて販売(販売開始1月22日(火))。 ・チケットぴあ:Pコード:811-073 ・チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア(ファミリーマート、サークルK、サンクス)内にある端末機で購入できます。				

第32回日本リーグ 表彰一覧〈女子〉

- ・最優秀監督賞 プレーオフ終了後発表
- ・最高殊勲選手賞 プレーオフ終了後発表
- ・殊勲選手賞 プレーオフ終了後発表
  
- ・得点王 郭 惠静 (ソニーセミコンダクタ九州) 145点 4回目
- ・フィールド得点賞 郭 惠静 (ソニーセミコンダクタ九州) 118点 5回目
- ・シュート率賞 横嶋 かおる (北国銀行) 0.727 初
- ・7mスロー得点賞 吉田 祥子 (オムロン) 57点 3回目
- ・7mスロー阻止率賞 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ九州) 0.433 (13/30) 2回目
  
- ・最優秀選手賞 郭 惠静 (ソニーセミコンダクタ九州) 初
- ・最優秀新人賞 植垣 暁恵 (広島メイプルレッズ)
- ・ベストセブン
  - GK 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ九州) 2回目
  - CP 洪 廷昊 (オムロン) 初
  - 〃 佐久川ひとみ (オムロン) 7回目
  - 〃 横嶋 かおる (北国銀行) 初
  - 〃 上町 史織 (北国銀行) 初
  - 〃 郭 惠静 (ソニーセミコンダクタ九州) 4回目
  - 〃 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ九州) 11回目
  
- ・ベストディフェンダー賞 卷 加理奈 (オムロン) 初
- ・フェアプレー賞 HC名古屋 118点/15試合 (7.9点/試合)

<p>◆ 2月2日(土) 女子 三重・鈴鹿市立体育館</p> <p>オムロン 34 (12-10) 18 13勝0分2敗</p> <p>三重ハレックス 18 3勝1分11敗</p> <p>&lt;0/2&gt; K 勝田 橋本由 K 1/1 水野 横川 0/1 0/0 安心院 桂 2/3 1/1 巻 石黒 0/0 0/0 西本 宮下 1/3 4/5 0/0 吉田 菊池 0/0 2/3 佐久川 谷口 2/11 8/8 坂元 伏見 4/10 3/4 0/0 久野 橋本寛 2/4 3/9 洪廷昊 野中 0/0 &lt;1/2&gt; K 藤間 毛利 K &lt;1/5&gt; 4/5 城内 星野 2/5 6/16 東濱 小川 2/2 5/7 藤井 森田 K</p> <p>4/5 30/50 8(FPP)5 15/39 3/4 審判(池淵・檜崎) 観客 385人</p>	<p>◆ 2月2日(土) 女子 広島・東区スポーツセンター</p> <p>ソニーセミコンダクタ九州 35 (16-12) 24 12勝0分3敗</p> <p>広島メイプルレッズ 24 6勝1分8敗</p> <p>&lt;1/1&gt; K 中島 高森 K &lt;2/7&gt; 4/6 8/15 郭惠静 土屋 3/4 3/4 長野 樹山 1/1 2/2 0/0 山田 青戸 0/0 5/9 田中 大前 3/6 0/1 0/0 石崎 植垣 6/14 1/2 3/4 工藤 坪井 0/0 2/5 龜山 伊藤 3/5 4/6 高栖 坂口 1/2 2/2 出雲 安齋 2/3 &lt;2/3&gt; K 飛田 石山 0/0 1/3 樋口 金鎮順 4/12 1/3 寺田 江頭 K &lt;0/1&gt; 0/0 東 新城 0/2 0/1</p> <p>6/8 29/51 10(FPP)9 23/49 1/4 審判(佐路・佐藤) 観客 608人</p>	<p>◆ 2月3日(日) 女子 石川・小松総合体育館</p> <p>北国銀行 31 (15-10) 19 10勝0分5敗</p> <p>HC名古屋 19 0勝0分15敗</p> <p>2/6 内平 近藤 K &lt;0/5&gt; 7/7 5/13 上町 佐藤 3/5 2/5 宮前 宮田 4/8 1/1 佐久川 菅谷奈 1/5 1/1 1/4 新田 羽出重 0/2 4/4 小野澤 高橋知 1/1 4/6 横嶋 本澤 4/10 1/1 4/6 武井 高橋玲 0/0 &lt;0/1&gt; K 田代 家城 K &lt;0/2&gt; 0/0 野路里 秋山 3/6 1/3 井上 水野 1/2 &lt;0/1&gt; K 大澤 菅谷枝 0/0 0/0 八十島 藤島 0/0 0/1 若松 西野 0/0</p> <p>7/7 24/49 3(FPP)5 17/39 2/2 審判(大石・桜打) 観客 837人</p>
--	---	---

# 男女個人賞レース 第16週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	114点	(15試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	145点	(15試合)
2 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	98点	(15試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	130点	(13試合)
3 下川 真良 (湧永製薬)	89点	(14試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	88点	(13試合)
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	88点	(14試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	83点	(15試合)
5 鶴見 拓 (Honda)	80点	(14試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	79点	(15試合)
6 白 元 喆 (大同特殊鋼)	79点	(14試合)	6 横嶋 かおる (北国銀行)	72点	(15試合)
7 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	74点	(14試合)	7 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	64点	(15試合)
7 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	74点	(15試合)	8 菅谷 美奈 (HC名古屋)	61点	(15試合)
9 豊田 賢治 (大崎電気)	72点	(12試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	57点	(13試合)
10 香川 将之 (トヨタ車体)	71点	(13試合)	10 佐久川 ひとみ (オムロン)	52点	(12試合)
10 東 慶 一 (湧永製薬)	71点	(14試合)	11 坂元 智子 (オムロン)	51点	(13試合)
12 猪妻 正活 (大崎電気)	69点	(13試合)	11 武井 夏紀 (北国銀行)	51点	(15試合)
12 宮崎 大輔 (大崎電気)	69点	(14試合)	13 藤井 紫緒 (オムロン)	50点	(11試合)
14 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	68点	(13試合)	14 長野 かづさ (ソニー)	48点	(13試合)
15 阪 昭 博 (トヨタ紡織九州)	65点	(14試合)	15 東濱 裕子 (オムロン)	46点	(13試合)

### フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	102点	(15試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	118点	(15試合)
2 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	91点	(15試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	80点	(13試合)
3 下川 真良 (湧永製薬)	89点	(14試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	80点	(15試合)
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	88点	(14試合)	4 横嶋 かおる (北国銀行)	72点	(15試合)
5 鶴見 拓 (Honda)	80点	(14試合)	5 坂元 智子 (オムロン)	51点	(13試合)
6 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	74点	(14試合)	5 佐久川 ひとみ (オムロン)	51点	(12試合)
7 宮崎 大輔 (大崎電気)	69点	(14試合)	5 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	51点	(13試合)
8 白 元 喆 (大同特殊鋼)	66点	(14試合)	8 菅谷 美奈 (HC名古屋)	50点	(15試合)
9 阪 昭 博 (トヨタ紡織九州)	65点	(14試合)	9 田中 美音子 (ソニー)	49点	(13試合)
9 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	65点	(15試合)	10 長野 かづさ (ソニー)	48点	(13試合)

### シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 阪 昭 博 (トヨタ紡織九州)	65点/ 80射 0.813	1 横嶋 かおる (北国銀行)	72点/ 99射 0.727
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	74点/108射 0.685	2 坂元 智子 (オムロン)	51点/ 72射 0.708
3 下川 真良 (湧永製薬)	89点/131射 0.679	3 佐久川 ひとみ (オムロン)	51点/ 75射 0.680
4 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	65点/104射 0.625	4 上町 史織 (北国銀行)	80点/ 133射 0.602
5 鶴見 拓 (Honda)	80点/142射 0.563	5 郭 惠 静 (ソニー)	118点/ 212射 0.557

### 7mスロー得点賞

1 香川 将之 (トヨタ車体)	36点	(13試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	57点	(15試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	21点	(13試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	50点	(13試合)
3 山原 佑太 (北陸電力)	18点	(14試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	37点	(13試合)
4 東 慶 一 (湧永製薬)	16点	(14試合)	4 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	31点	(15試合)
5 柳本 義文 (Honda)	15点	(12試合)	5 郭 惠 静 (ソニー)	27点	(15試合)

### 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 安藤 功規 (北陸電力)	10本/ 21射 0.476	1 飛田 季実子 (ソニー)	13本/ 30射 0.433
2 木下 国大 (トヨタ車体)	8本/ 19射 0.421	2 藤間 かおり (オムロン)	8本/ 21射 0.381
3 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	10本/ 29射 0.345	3 田代 ひろみ (北国銀行)	11本/ 30射 0.367
4 濱口 靖 (大崎電気)	8本/ 27射 0.296	4 高森 妙子 (メイプルレッズ)	20本/ 56射 0.357
5 西田 豊三 (北陸電力)	5本/ 17射 0.294	5 木澤 尚子 (北国銀行)	11本/ 32射 0.344

# 第 32 回 日本ハンドボールリーグ成績表

第16週終了 2月3日

順位	男子	大同特殊鋼		大崎電気		湧永製薬		トヨタ紡織九州		トヨタ車体		Honda		北陸電力		トヨタ自動車		豊田合成		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		29	34	31	25	32	37	41	35	32		36	33	39	41	46	35										
1	大同特殊鋼	●	○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	12	1	2	25	526	417	109		
2	大崎電気	○	●	○		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	14	12	0	2	24	517	395	122		
3	湧永製薬	△	○	●		△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	11	2	1	24	478	356	122		
4	トヨタ紡織九州	●	●	●	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	14	6	2	6	14	455	429	26		
5	トヨタ車体	●	●	●	●	○		○		△	○	○	○	○	○	○	○	14	6	1	7	13	461	425	36		
6	H o n d a	●		●	○	●	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	14	6	1	7	13	401	395	6		
7	北 陸 電 力	●	●	●	●	●	△	○		●	●	○	○	○	○	○	○	14	5	1	8	11	345	414	-69		
8	トヨタ自動車	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	15	1	0	14	2	340	546	-206		
9	豊 田 合 成	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	○	14	1	0	13	2	361	507	-146		

※上位4チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	女子	オムロン			ソニーセミコンダクタ九州			北国銀行			広島メイプルレッズ			三重ハイオレットアイリス			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		25	29	33	35	20	24	36	29	26	31	27	34	31	29	26											
1	オムロン	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	13	0	2	26	435	345	90			
2	ソニーセミコンダクタ九州	●	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	15	12	0	3	24	481	370	111			
3	北 国 銀 行	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	10	0	5	20	433	336	97			
4	広島メイプルレッズ	●	●	●	○	●	●	●	●	●	△	○	○	○	○	○	15	6	1	8	13	411	404	7			
5	三重ハイオレットアイリス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	●	○	○	○	15	3	1	11	7	313	417	-104			
6	H C 名 古 屋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	0	0	15	0	260	461	-201			

※上位3チームはプレーオフで順位を決定する。

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。